

ガスの小売全面自由化の進捗状況

平成29年4月21日

資源エネルギー庁

自由化後の小売事業者の登録状況

● 経済産業省では、2016年8月1日から小売の事前登録申請を受け付け、これまで、45社が登録済。このうち、今回の自由化を機に、越境販売を含め、新たに一般家庭への供給を予定しているのは、12社。（4月20日時点）

電気事業者（6社）

- ・東北電力
- ・東京電力エナジーパートナー ※1
- ・中部電力 ※1
- ・関西電力 ※1
- ・四国電力
- ・九州電力 ※1

旧一般ガス事業者（6社）

- ・東京ガス
- ・日本瓦斯 ※1
- ・東彩ガス ※1
- ・東日本ガス ※1
- ・新日本ガス ※1
- ・北日本ガス ※1

LPGガス事業者（3社）

- ・河原実業 ※1
- ・レモンガス ※1
- ・サイサン ※1

旧大口ガス事業者※2（20社）

- ・朝日ガスエナジー
- ・岩谷産業
- ・三菱化学
- ・テツゲン
- ・仙台プロパン
- ・ネクストエネルギー
- ・上越エネルギーサービス
- ・東京ガスエンジニアリングソリューションズ
- ・北陸天然ガス興業
- ・合同資源
- ・鈴与商事
- ・鈴興
- ・富山グリーンフードリサイクル
- ・甲賀エナジー
- ・近畿エア・ウォーター
- ・エネクスエルエヌジー販売
- ・熊本みらいエル・エヌ・ジー
- ・新日鐵住金
- ・プログレッシブエナジー
- ・りゅうせき

旧ガス導管事業者※3（10社）

- ・JXエネルギー
- ・石油資源開発
- ・国際石油開発帝石
- ・三愛石油
- ・南遠州パイプライン
- ・エア・ウォーター
- ・東北天然ガス
- ・日本ファシリティ・ソリューション
- ・エネロップ
- ・筑後ガス圧送

※1 越境販売を含め新たに一般家庭へ供給予定

※2 旧大口ガス事業者 年間ガス供給量 10万m³以上の大口需要家へのガスの供給を行う者で、一般ガス事業者、簡易ガス事業者、ガス導管事業者に該当する者を除いた者

※3 旧ガス導管事業者 自らが維持し、及び運用する特定導管により、卸供給及び大口供給の事業を行う者のうち、一般ガス事業者や簡易ガス事業者に該当する者を除いた者

新規参入者・既存ガス会社等の動向

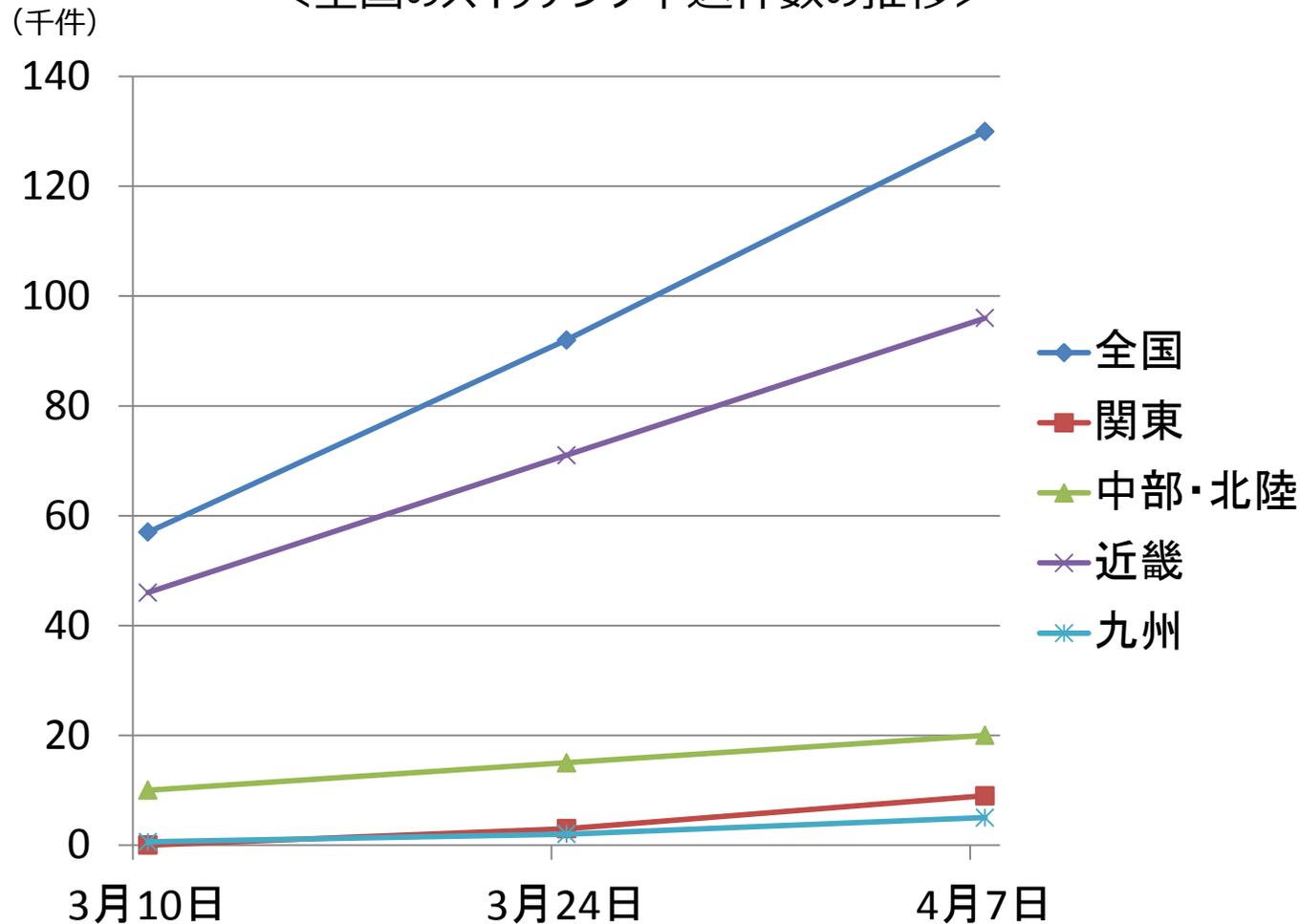
新規参入者等			既存ガス会社		
企業名	提携先	料金等	企業名	提携先	料金等
東京電力 EP	ニチガス	<ul style="list-style-type: none"> ・7月から参入。 ・料金メニューは未発表。 ・ニチガスと提携し、新規参入者向けに、安定的なガスの供給とサービスを提供。 	東京ガス	サイサン	<ul style="list-style-type: none"> ・電気とのセット契約の場合、1.5%のポイントを付与。
ニチガス	東京電力EP	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から参入。 ・東京ガスの料金メニューより、約4%安。(その他オプションで更なる割引あり) 			
中部電力	岩谷産業 ガステックサービス 大垣ガス (代理) CCJグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から参入。 ・ガス料金だけの割引では、東邦ガスの従来の料金メニューより、約6%安。 ・電気とガスのセット割引では、ガス料金を東邦ガスの従来のガス料金と比較すると、約8%安。 	東邦ガス	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス料金だけの割引では、従来の料金メニューより、約1.5%安。 ・電気の割引や、ポイントサービスも開始。
関西電力	岩谷産業 (代理) KDDI 中央電力等	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から参入。 ・ガス料金だけの割引では、大阪ガスの従来の料金メニューより、約9%安。 ・電気とガスのセット割引では、ガス料金を大阪ガスの従来のガス料金と比較すると、約14%安。また、従来の関西電力の電気料金、従来の大阪ガスのガス料金と合わせて比較すると、約6%安。 	大阪ガス	(取次) 大阪いずみ市民生協 ジェイコムウエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス料金だけの割引では、従来の料金メニューより、約5%安。 ・電気とガスのセット割引では、ガス料金を大阪ガスの従来のガス料金と比較すると、約6%安。また、従来の大阪ガスのガス料金、従来の関西電力の電気料金と合わせて比較すると、約4%安。
九州電力	西部ガス	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から参入。 ・電気とガスのセット割引では、ガス料金を西部ガスの従来のガス料金と比較すると、約13%安。また、従来の九州電力の電気料金、従来の西部ガスのガス料金と合わせて比較すると、約4%安。 	西部ガス	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス料金だけの割引では、従来の料金メニューより、約1.5%安。 ・電気とガスのセット割引では、ガス料金を西部ガスの従来のガス料金と比較すると、約4%安。また、従来の西部ガスのガス料金、従来の九州電力の電気料金と合わせて比較すると、約4%安。 ・ガス機器等のトラブルの際に無料に対応するサービスも開始し、今回の割引メニューの需要家は、その会費が無料。

※1 各社の報道発表等より作成。 ※2 提携先に関連会社は含まない。 ※3 提携内容は各社異なる。

スイッチングの申込状況

- 3月1日～4月7日分の契約先の切り替え（スイッチング）の申込件数は、全国で約13万件となっている。
- 地域別で見ると、近畿が約10万件で、全体の約4分の3を占めている。

＜全国のスイッチング申込件数の推移＞



地域	申込件数 【単位：件】
北海道	—
東北	—
関東	8,977
中部・北陸	20,179
近畿	96,230
中国・四国	—
九州・沖縄	4,956
全国	130,342

小売全面自由化に伴う規制料金から自由料金への契約切替え（イメージ）

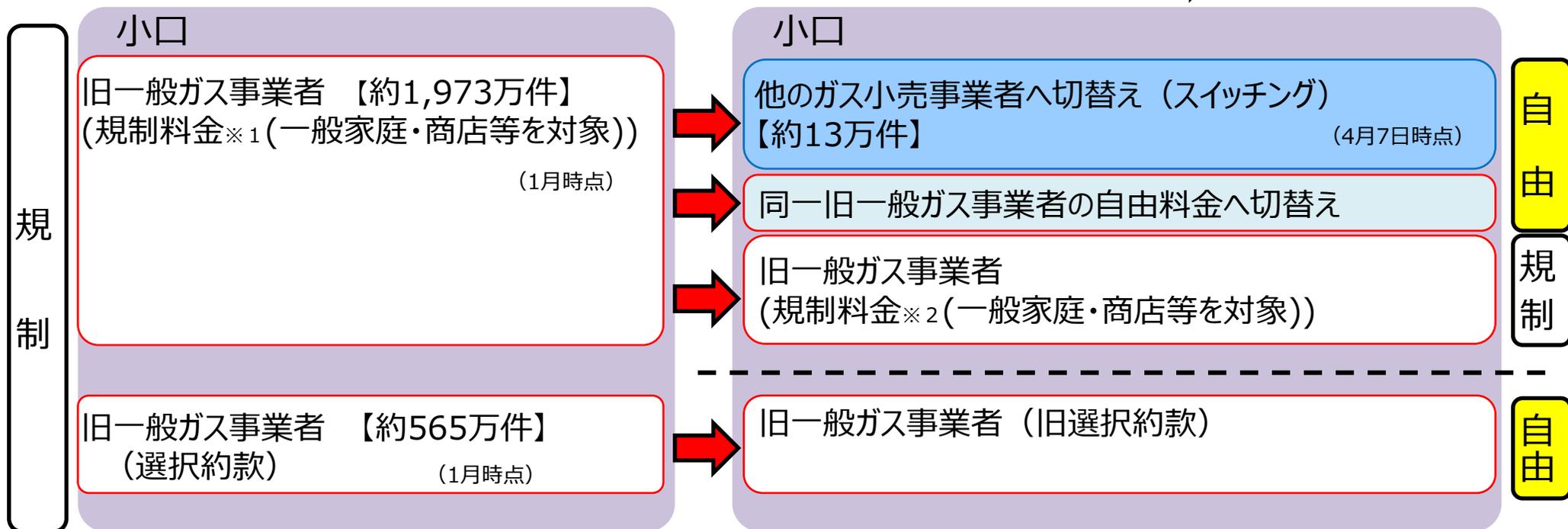
- これまで規制料金の下にあった旧一般ガス事業者の小口部門の需要家計約2,500万件のうち、自由料金へ移行した需要家は、①他社への切替え、②同一社内の切替え、③同一社内での契約継続（旧選択約款）の3パターンに分類される。

【小売全面自由化前】

【小売全面自由化後】



…想定される主な移行先※



※1 一般ガス供給約款

※2 指定旧供給区域等小売供給約款

※3 実際の契約変更等においては、本図矢印以外の移行（例：旧一般（選択約款）→旧一般（自由料金）等）も含まれる。

（出典）各契約件数は資源エネルギー庁調べ。

參考資料

登録事業者一覧

	東京 電力 エナジー パートナー	関西 電力	中部 電力	九州 電力	日本 瓦斯	東彩 ガス	東日本 ガス	新日本 ガス	北日本 ガス	河原 実業	レモン ガス
供給 区域	関東	近畿	中部	九州	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東
一般 家庭 への 供給 予定	あり	あり	あり	あり	あり (越境 販売)	あり (越境 販売)	あり (越境 販売)	あり (越境 販売)	あり (越境 販売)	あり	あり
株主・ 出資 比率	東京電力 ホール ディングス 100%	—	—	—	—	日本 瓦斯100%	日本 瓦斯100%	日本 瓦斯100%	日本 瓦斯100%	—	—

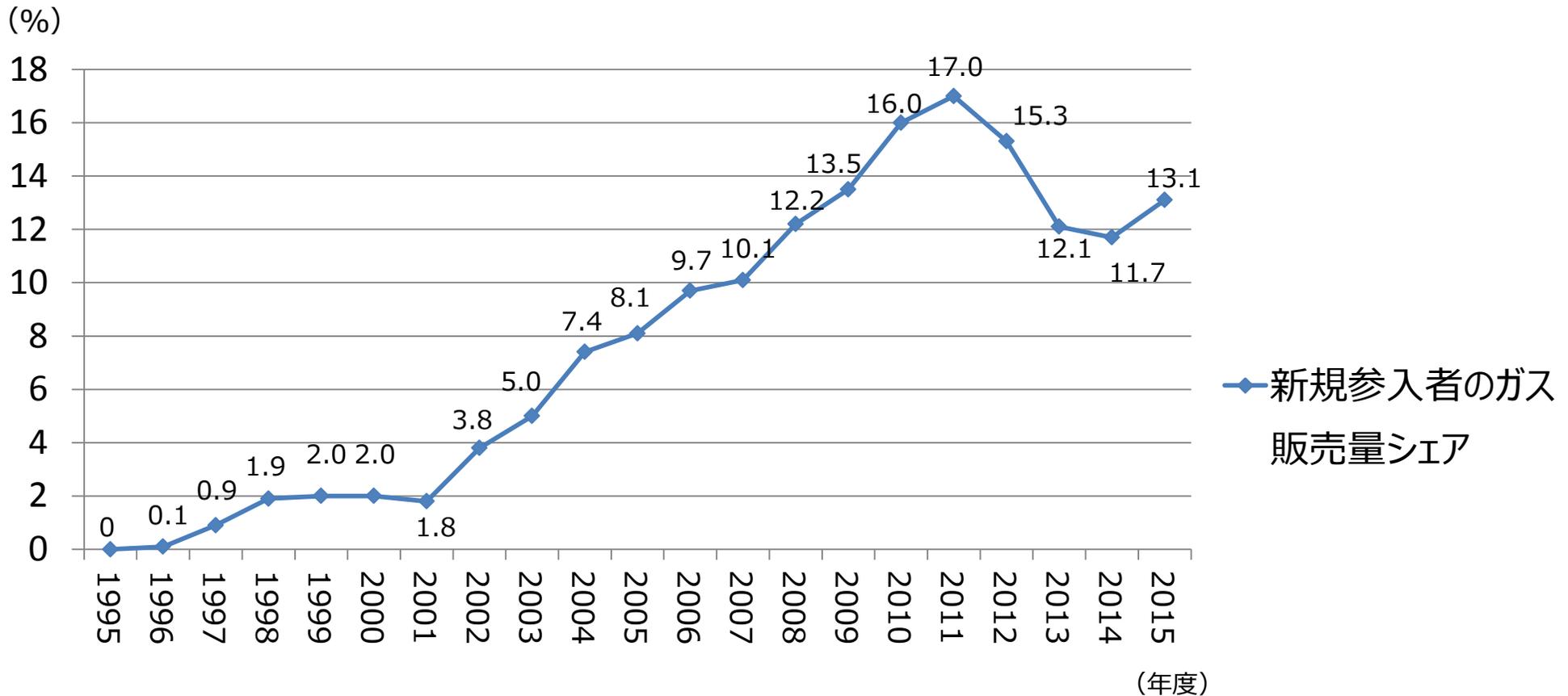
	サイサン	東京ガス	朝日ガスエナジー	JXエネルギー	石油資源開発	国際石油開発帝石	三菱石油	岩谷産業	南遠州パイプライン	三菱化学	エア・ウォーター
供給区域	東北 関東 中部	関東	中部	北海道 東北 関東 中国	北海道 関東	関東 北陸	関東 近畿 中国 九州	関東 近畿	関東 中部	中部 九州	北海道
一般家庭への供給予定	あり (越境販売)	あり (東京ガス供給区域内のみ)	あり (自由化前の供給先のみ引き続き供給)	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
株主・出資比率	—	—	—	JXホールディングス 100%	—	—	—	—	中部ガス 40% 中部電力 40% 静岡ガス 20%	三菱ケミカルホールディングス 100%	—

	テツゲン	東北天然ガス	東北電力	仙台プロパン	日本ファシリティ・ソリューション	ネクストエネルギー	上越エネルギーサービス	東京ガスエンジニアリングソリューションズ	北陸天然ガス興業	合同資源	鈴与商事
供給区域	北海道	東北	東北	東北	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東
一般家庭への供給予定	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
株主・出資比率	野村社長 35.75% 新日鐵住金 28.04% その他 36.21%	東北電力 55% 石油資源開発 45%	—	—	東京電力エナジーパートナー 100%	J X エネルギー 50% 国際石油開発帝石 50%	—	東京ガス 100%	—	—	—

	鈴興	エネロップ	富山 グリーン フード リサイクル	甲賀 エナジー	近畿 エア・ ウォーター	エネクス エルエヌ ジー 販売	四国電力	熊本 みらい エル・ エヌ・ジー	筑後ガス 圧送	新日鐵 住金	プログレッシブエナ ジー	りゅうせき
供給 区域	中部	中部	北陸	近畿	近畿	中国	四国	九州	九州	九州	沖縄	沖縄
一般 家庭 への 供給 予定	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
株主・ 出資 比率	—	—	—	岩谷産業 56% 関西電力 34% 甲賀協同 ガス 10%	エア・ ウォーター 100%	伊藤忠 エネクス 株式 会社 100%	—	九州ガス 51% 日本瓦斯 (鹿児島) 34% 石油資源 開発 15%	西部ガス 100%	—	沖縄 電力 100%	—

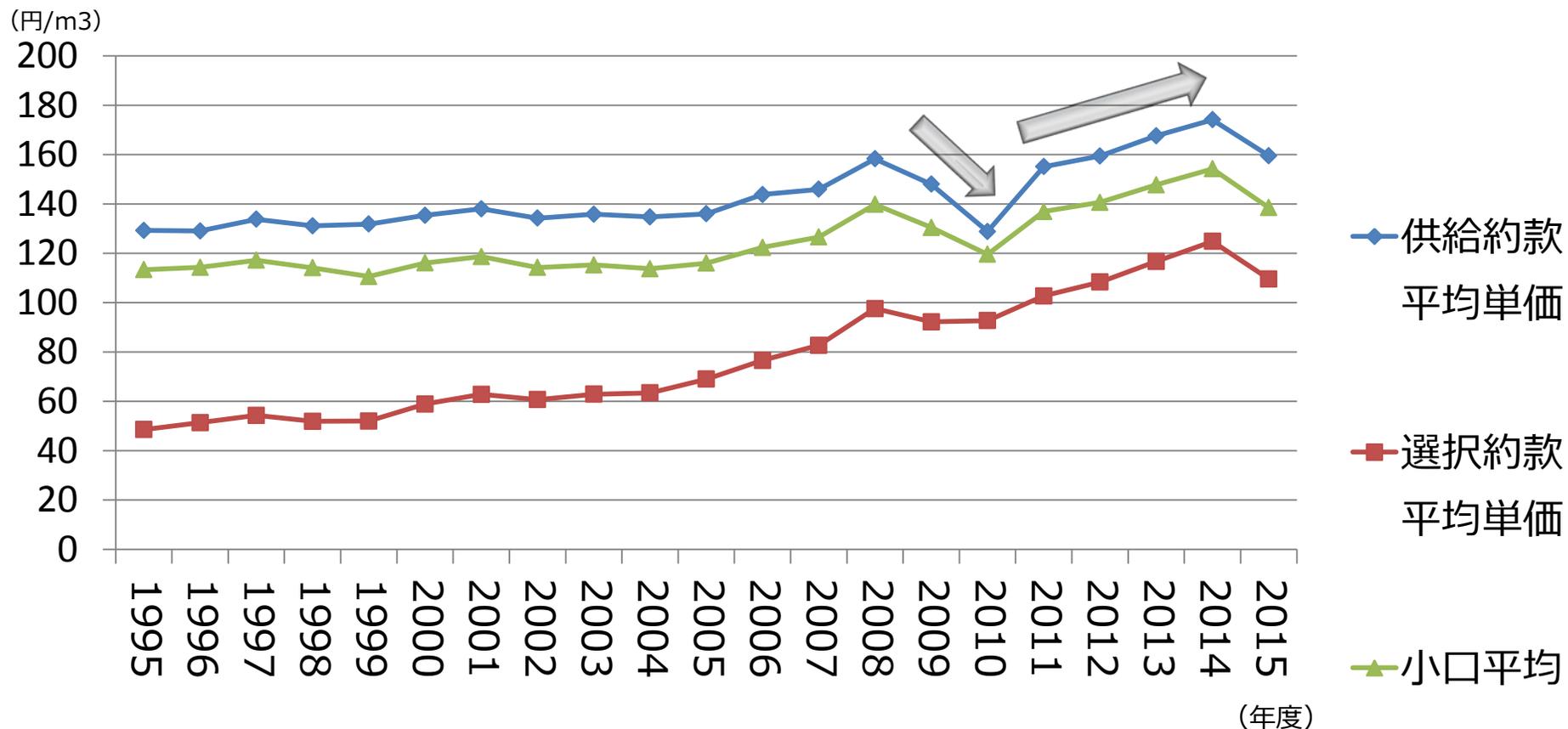
新規参入者の販売量シェア

- 新規参入者の販売量シェアは、1995年のガス事業制度改革以降、拡大を続けていた。その後、2011年度から2014年度にかけて減少したが、これは、発電用の大口供給の自家消費への転換があったことによるものと考えられる。2015年度には、増加に転じた。



ガス料金の推移（小口）

- 一般ガス事業者のガス料金は、2008年度から2010年度にかけて、一度低下。しかし、原料価格が上昇しているため、全体的には、上昇を続けている。



※供給約款平均単価 (①) 全一般ガス事業者の供給約款における総売上高 (円) ÷ 全一般ガス事業者の供給約款における総販売量 (m3)
 ※選択約款平均単価 (②) 全一般ガス事業者の選択約款における総売上高 (円) ÷ 全一般ガス事業者の選択約款における総販売量 (m3)
 ※小口平均 総売上高の①+② (円) ÷ 総販売量の①+② (m3)

自由化の広報

- パンフレット・ポスターの活用や説明会の開催と、様々な形で、広報に取り組んでいる。
- 昨年7月以降、今年3月まで、資源エネルギー庁、電力・ガス取引監視等委員会が、ガス小売全面自由化を含めた説明会を、事業者向けには21回、消費者向けには44回、北海道から沖縄まで全地域で実施した。

※消費者向け説明会については、電力小売全面自由化についても併せて説明している。



みなさまに合った 電気・ガスを選ぶ時代へ。

平成28年4月の電力小売自由化に引き続き、平成29年4月には、家庭向け都市ガスの小売自由化も始まり、みなさまのライフスタイルや価値観に合わせ、売り手やサービスを選ぶようになります。

平成28年4月
電力小売全面自由化

平成29年4月
都市ガス小売全面自由化

電力会社・料金メニューを変更した人の声

満足度は「自分がほしいレベル以上」……	89%
手続きが簡単だった……	82%
手続きの所要時間30分未満……	60%
月々の電気料金が安くなった……	56%

※電力・ガス取引監視等委員会「電力小売自由化における消費者の選択行動アンケート調査事業」(平成28年)より

自由化認知に関するWEBアンケート調査の実施

- 今年の3月に、小売全面自由化の認知度を調査する一般国民向けのWEBアンケート調査を実施した。
- 今回行ったWEBアンケートの調査条件は以下のとおり。

<調査方法>

インターネット調査

<調査対象者>

全国 20～69歳男女個人（自宅でガスを使っている人）

1200サンプル

<調査期間>

2017年3月23～27日

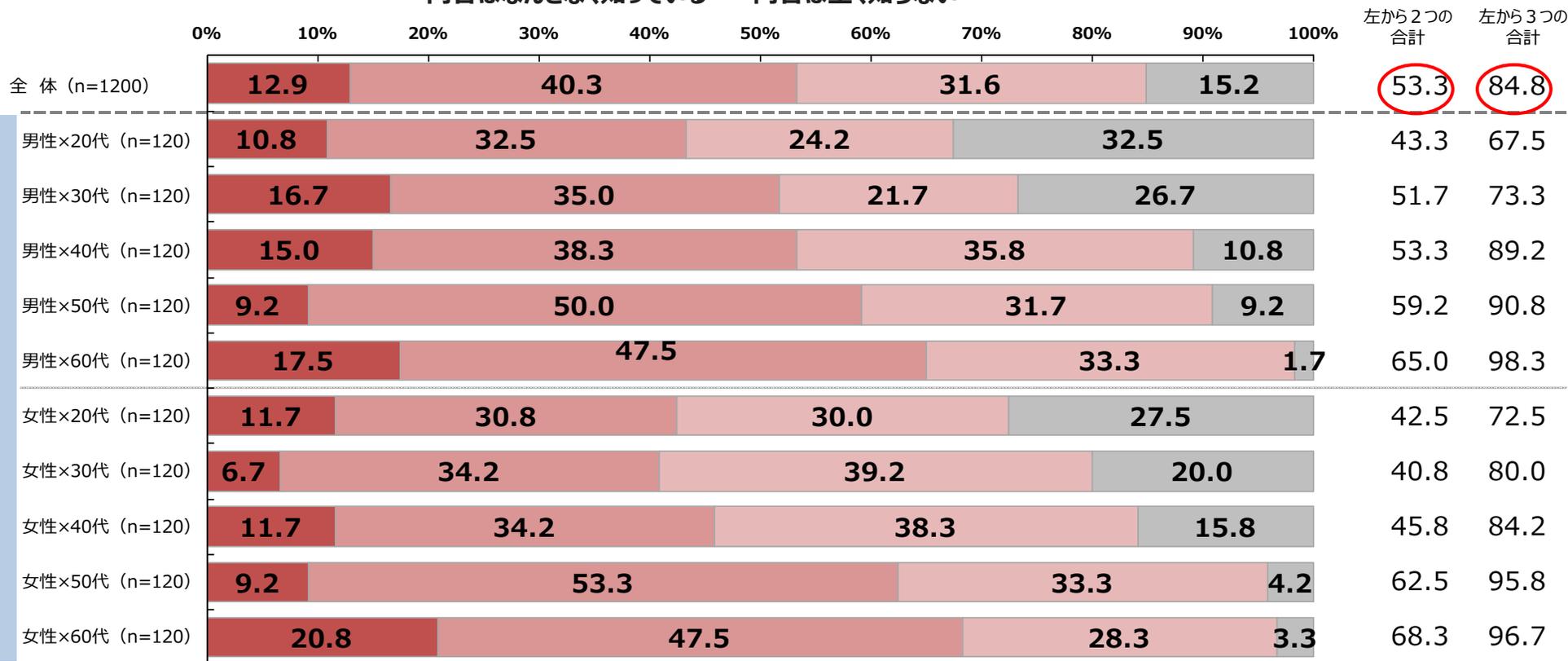
<サンプル割付>

男女別、各年代別（20代～60代）、エリア（北海道、東北、関東、中部・北陸、近畿、四国、九州・沖縄）別に回答者の分布が人口分布と同様になるように割り付け。

ガスの小売全面自由化認知（男女別・年代別）

- ガス小売全面自由化について、「内容を知っている」、「見たり、聞いたことがあり、内容はなんとなく知っている」、「見たり、聞いたことはあるが、内容は全く知らない」まででは84.8%となっている。
- 「内容を知っている」、「見たり、聞いたことがあり、内容はなんとなく知っている」まででは、53.3%。

■ 内容を知っている ■ 見たり、聞いたことがあり、内容はなんとなく知っている ■ 見たり、聞いたことはあるが、内容は全く知らない ■ 見たことも聞いたこともない

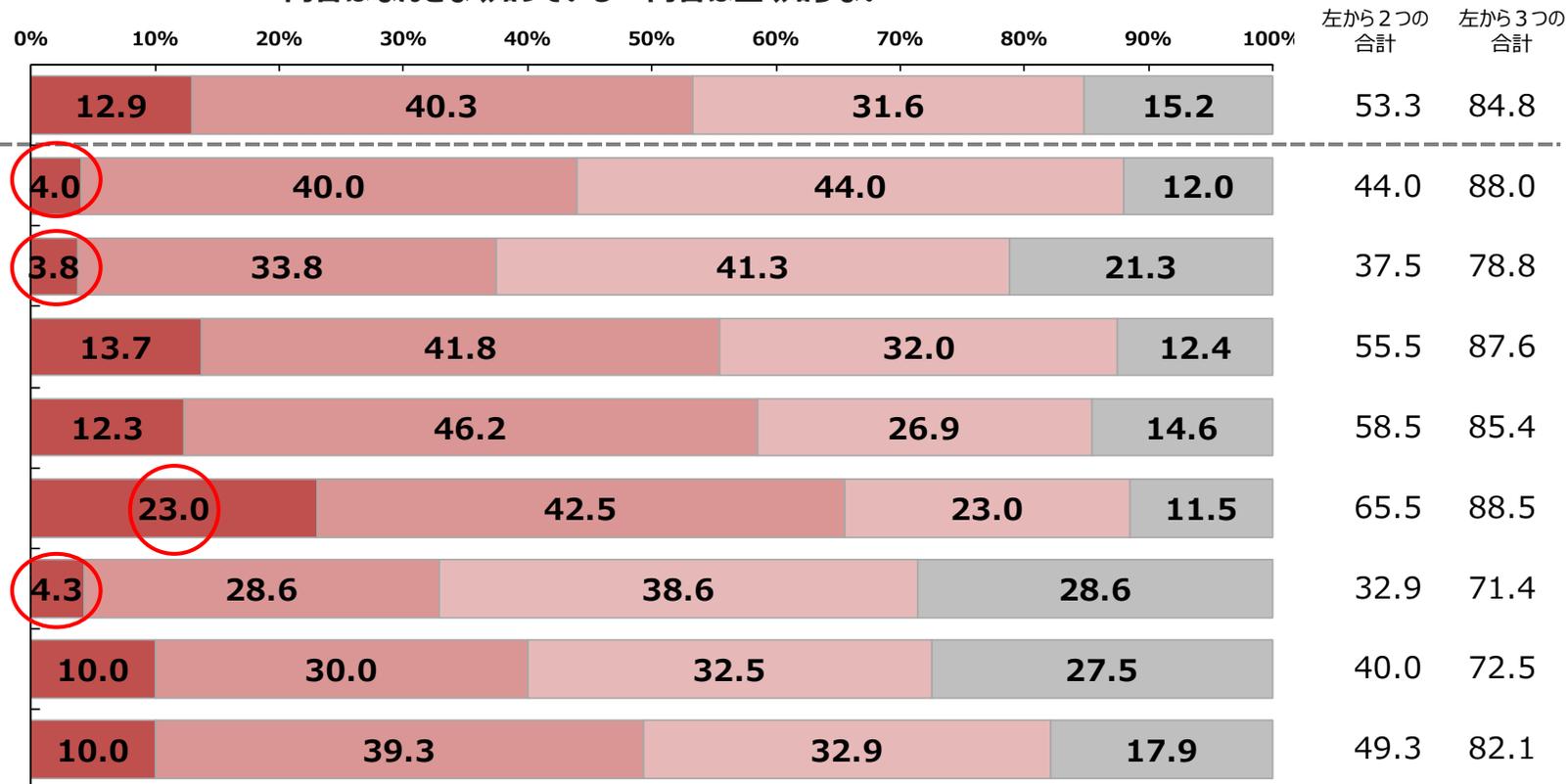


ガスの小売全面自由化認知（地域別）

- エリア別では、近畿で、「内容を知っている」が23.0%と高い。
- 一方で、北海道・東北・中国では5%未満。

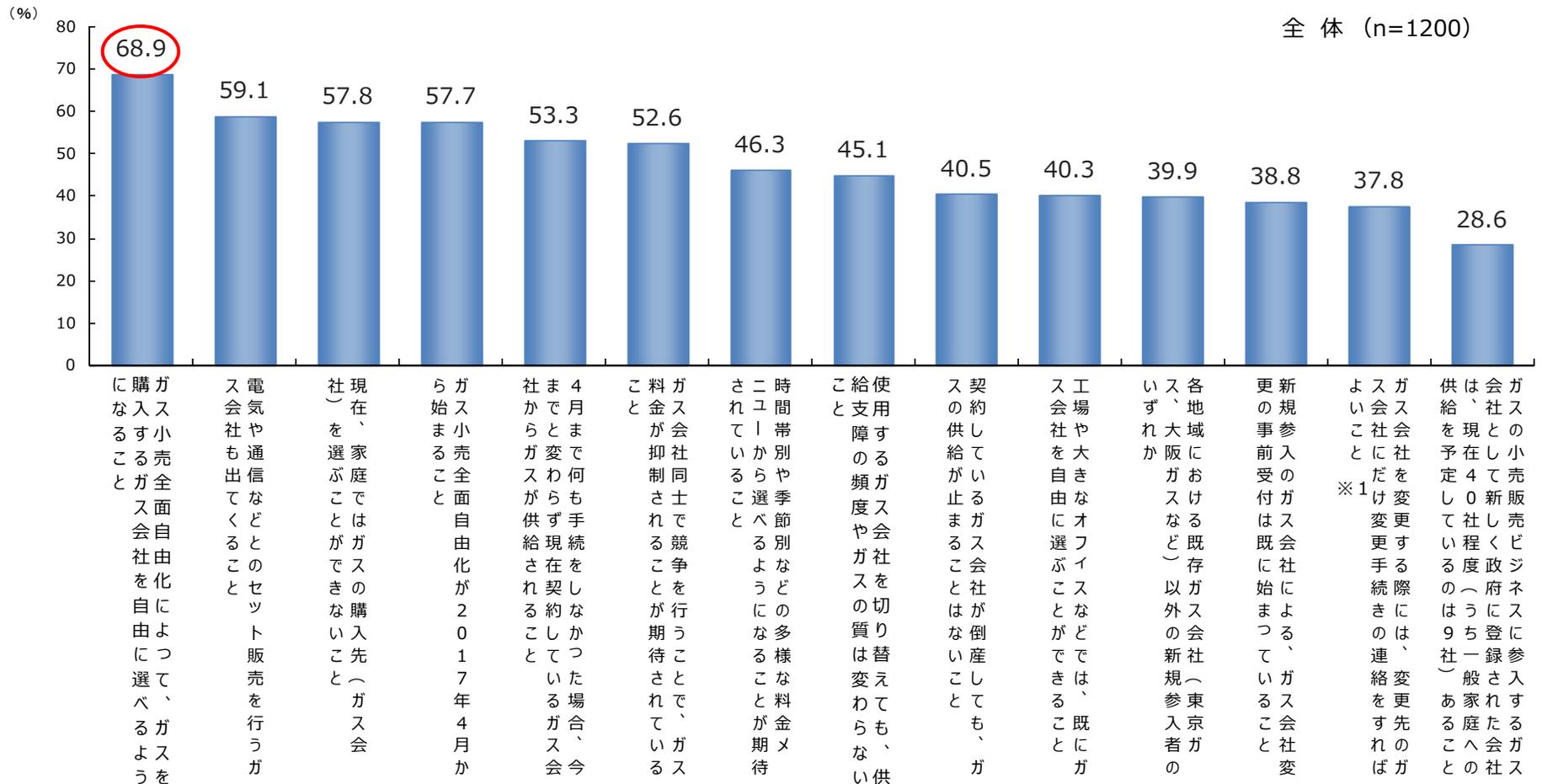
■ 内容を知っている
 ■ 見たり、聞いたことがあり、
 ■ 見たり、聞いたことはあるが、
 ■ 見たことも聞いたこともない

内容はなんとなく知っている 内容は全く知らない



ガスの小売全面自由化について認知事項

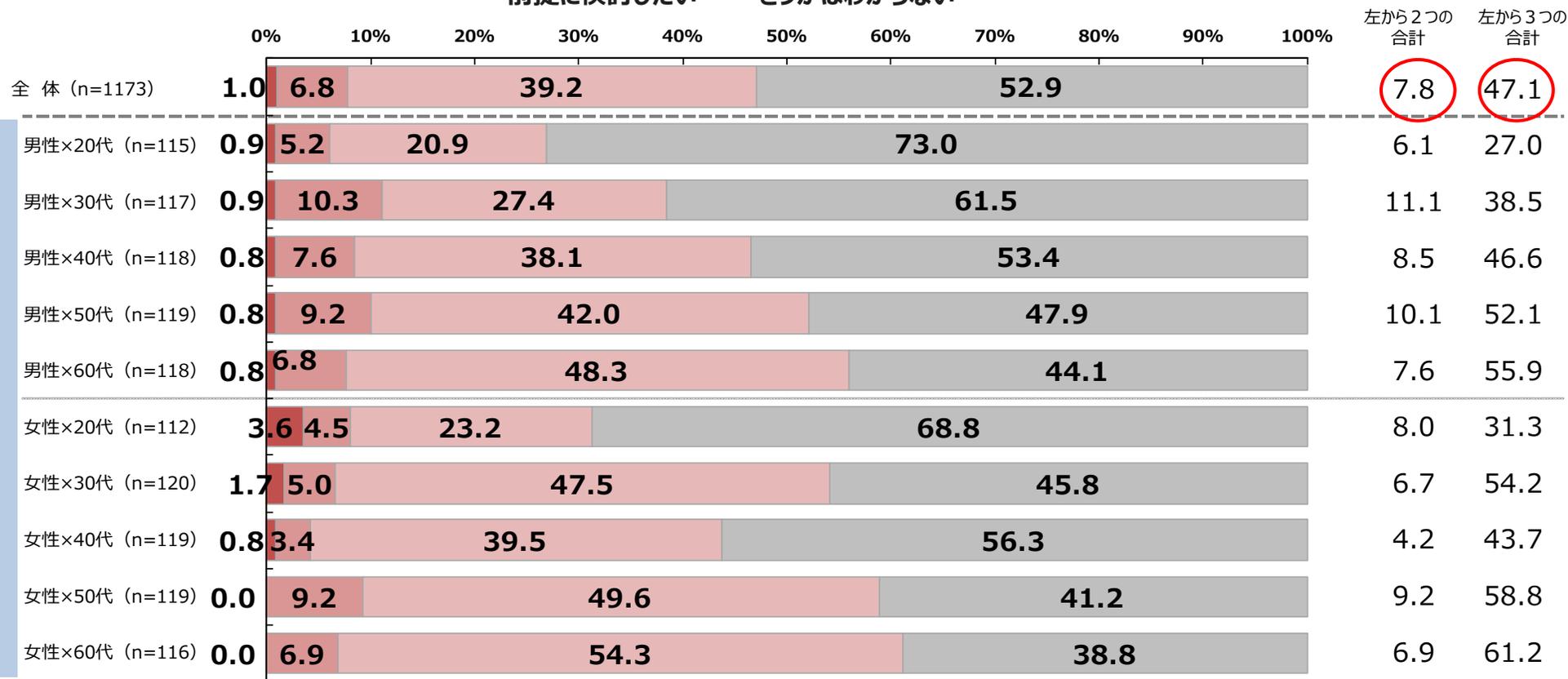
- 「ガスの小売全面自由化」については、「ガスを購入するガス会社を自由に選べるようになること」が68.9%と認知度が最も高い。



ガスの購入先変更意向

- すでに変更した人を除いた人のうち、「すぐにでも変更したい」「変更することを前提に検討したい」は合わせて7.8%であり、「検討はするけれども、変更するかどうかはわからない」まで含めると、47.1%となっている。

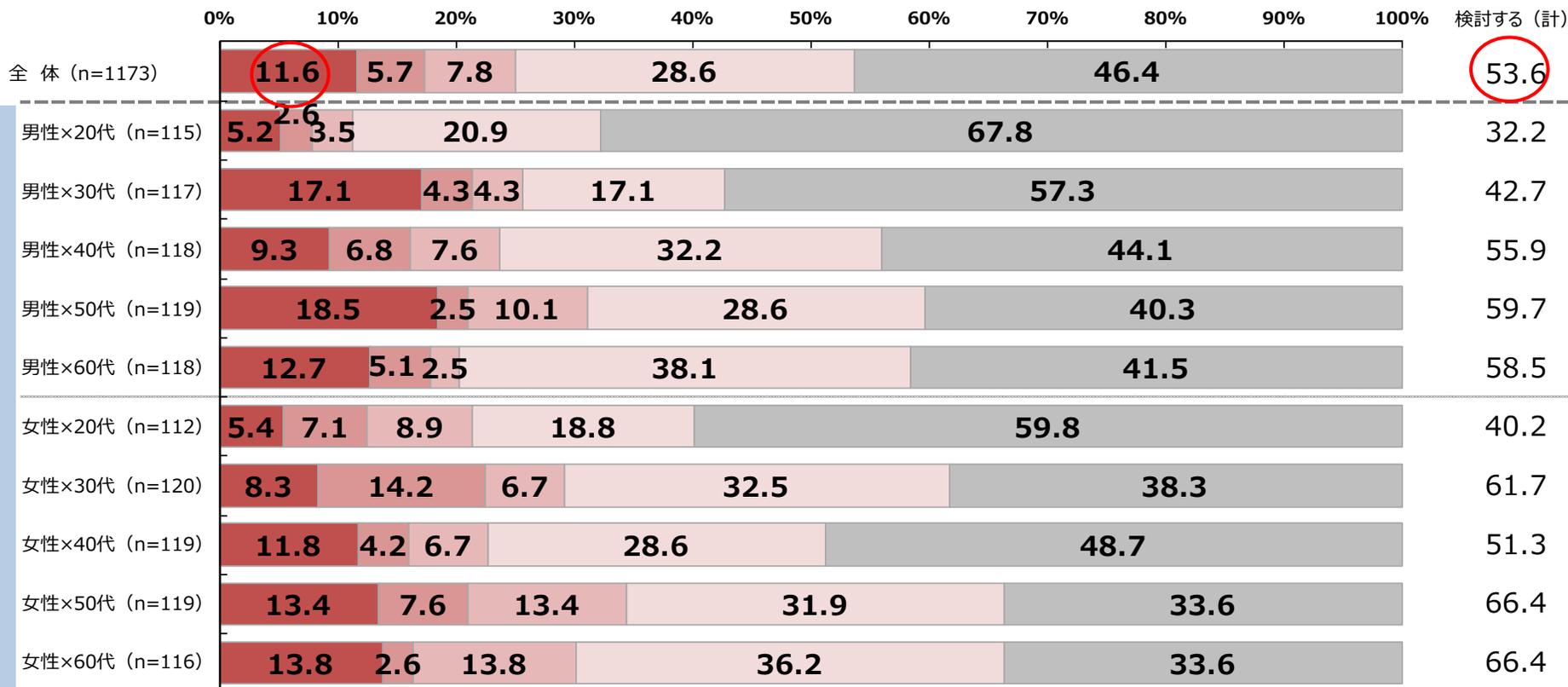
■ すぐにでも変更したい ■ 変更することを前提に検討したい ■ 検討はするけれども、変更するかどうかはわからない ■ 特に検討はしない



ガスの購入先変更検討のタイミング

- すでに変更した人を除いた人のうち、「自ら情報収集して、早い段階で変更すると思う」は11.6%、「検討すると思う」という人をすべて含めると53.6%となっている。

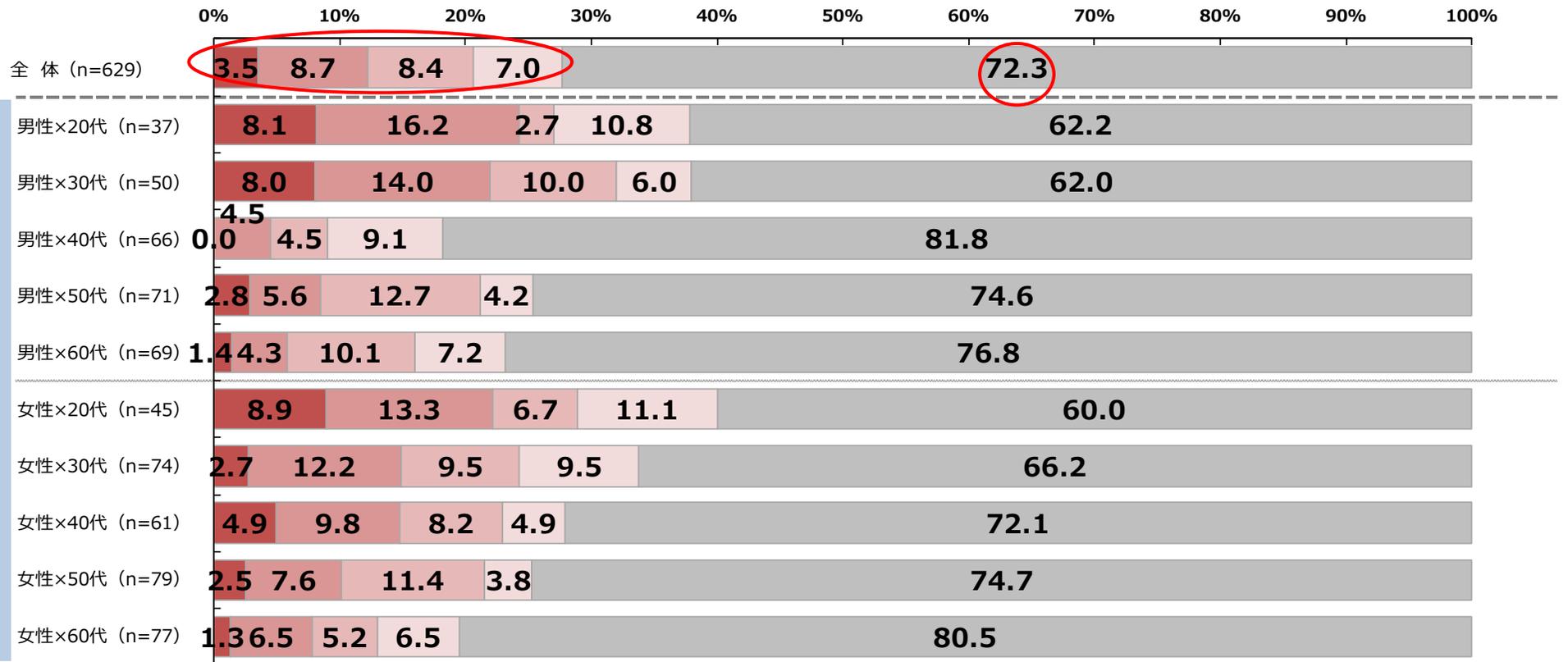
■ 自ら情報収集して、早い段階で変更すると思う
 ■ 友人・知人・周辺住人の数人が変更したら、検討すると思う
 ■ 友人・知人・周辺住人の多くが変更したら、検討すると思う
 ■ 世間で変更することがかなり一般的になったら、検討すると思う
 ■ 特に検討はしないと思う



ガスの購入先変更の時期

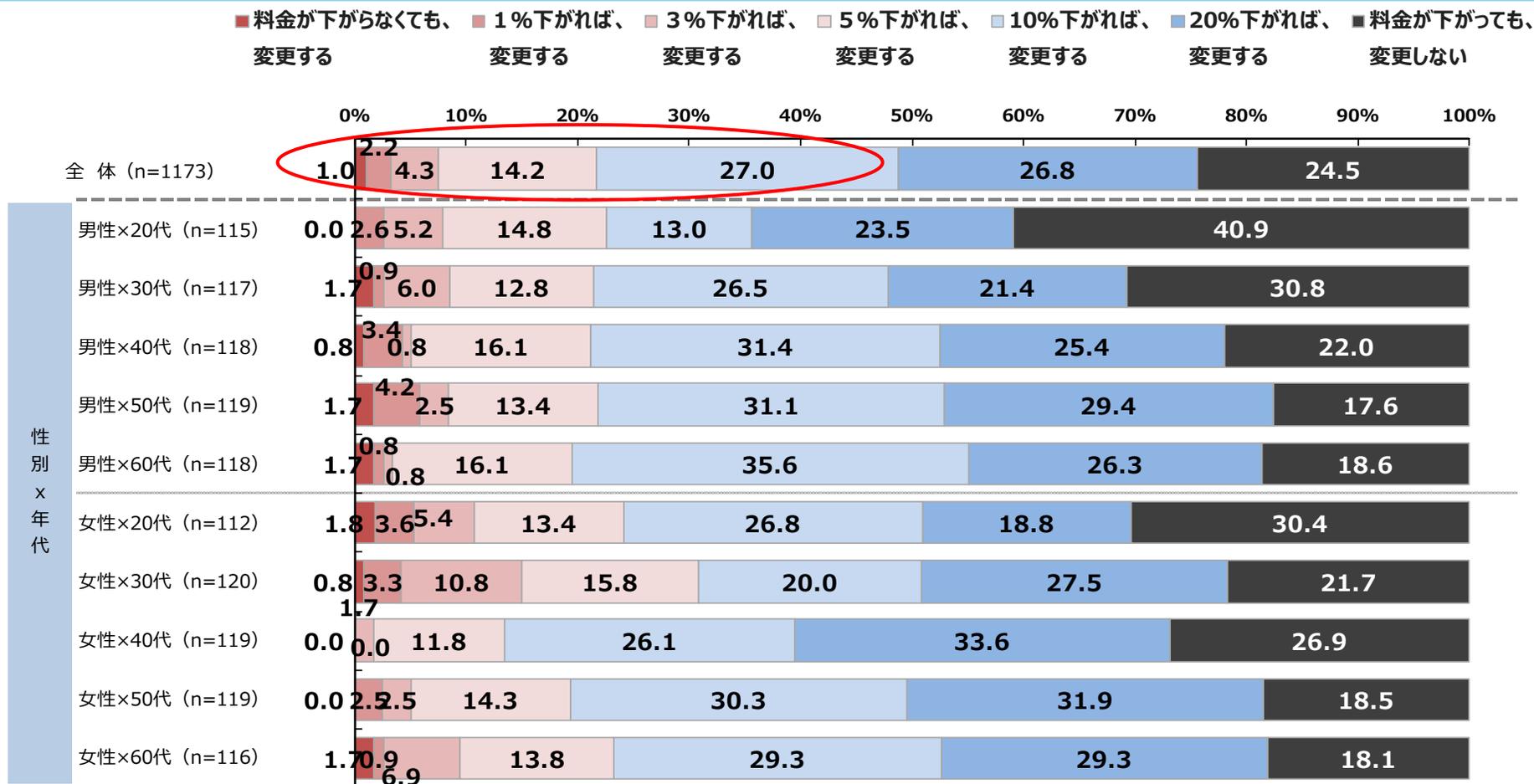
- 自宅のガスの購入先の変更を検討する可能性のある人と回答した人のうち、変更時期の目安がある人は27.7%であり、72.3%は「変更時期は特に決まっていない」と回答している。

■ 4月1日のガス小売自由化後、すぐに変更したい
 ■ 4月1日のガス小売自由化後、半年以内には変更したい
 ■ 4月1日のガス小売自由化後、1年以内には変更したい
 ■ 4月1日のガス小売自由化後、1年以上経ってから変更したい
 ■ 変更時期は特に決まっていない



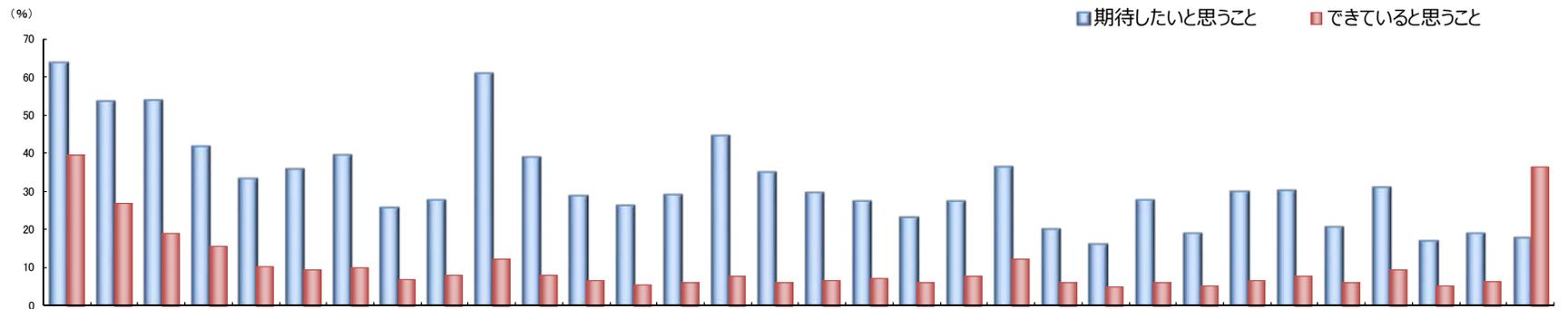
ガス料金が何%下がればガスの購入先を変更するか

- すでに変更した人を除いた人のうち、「料金が下がらなくても、変更する」が1.0%、「1%下がれば、変更する」が2.2%、「3%下がれば、変更する」が4.3%、「5%下がれば、変更する」が14.2%、「10%下がれば、変更する」が27.0%となっており、仮に、料金が10%下がれば、約半数の48.7%が変更すると考えられる。



ガスの購入先に対して期待したいこと・できていると思うこと

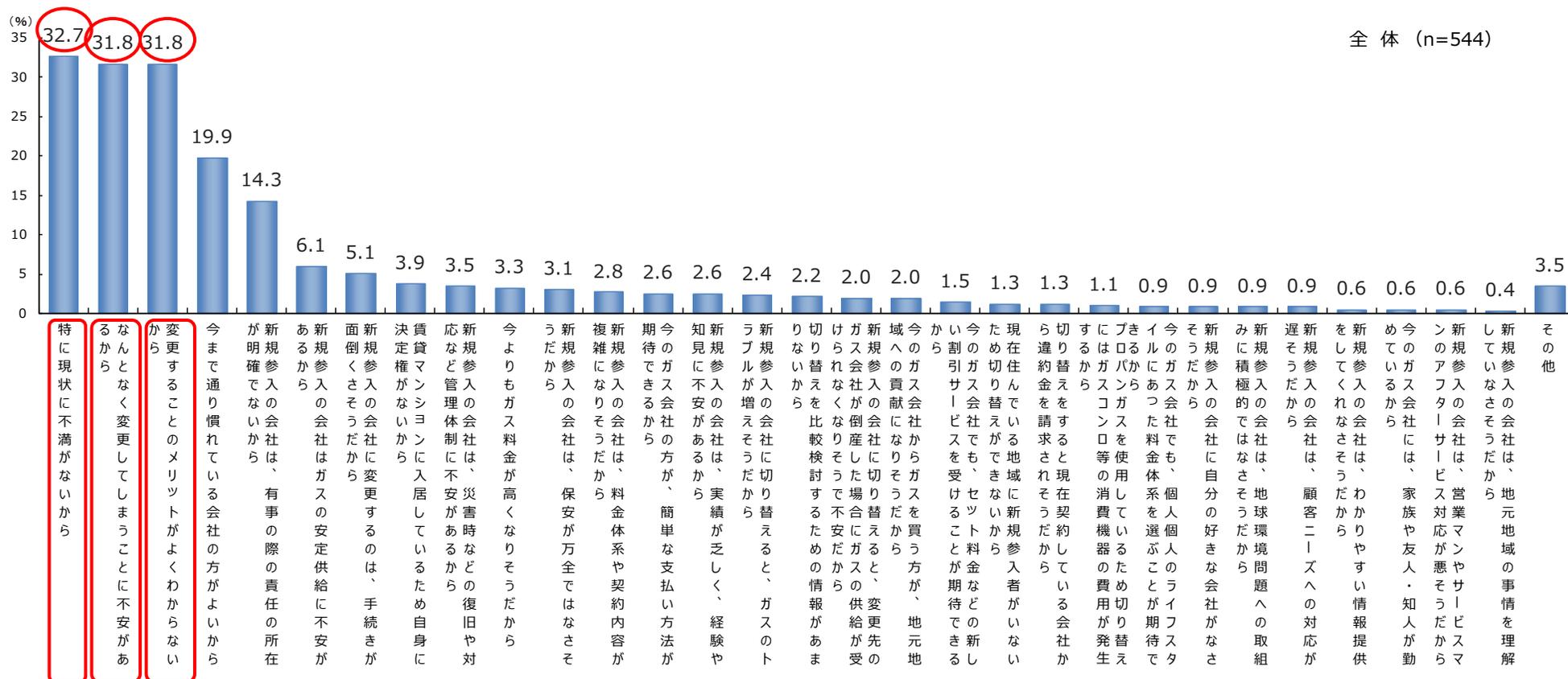
- ガスの購入先に期待したいことの上位は「ガス供給が安定している」、「月々のガス料金が安いこと」、「災害時・トラブル時に迅速かつ適切に対応してくれること」、「日常の点検やメンテナンスがしっかりしていること」となっている。
- できていると思うことの上位は「ガス供給が安定している」で、期待したいことの差が大きい項目は「月々のガス料金が安いこと」だった。



	n	ルの心配がないこと	ガス供給が安定している（ガスによるトラブルが起こること）	日常の点検やメンテナンスがしっかりしていること	災害時・トラブル時に迅速かつ適切に対応してくれること	経営基盤・財務状況がしっかりしていること	地球環境問題、CO2削減に取り組んでいること	情報開示がきちんとして行われていること	情報の提供がきちんとして行われていること	ガス会社のトラブル発生地域・復旧状況に関する情報提供がされること	経営者のビジョンや方針がきちんとして行われていること	社員の印象が良いこと	月々のガス料金が安いこと	料金の割引メニューが充実していること	他のサービスとのセット割引や支払先一本化ができること	ポイントサービスが充実していること	魅力的な加入特典があること	料金プラン・料金体系や契約内容が、複雑でなくわかりやすいこと	ご家庭の利用状況に合った新たな料金プランやサービスの提案力があること	電気等とのセット割引やポイント付与など付加的なサービスが利用できること	電気料金等との支払先が一本化できること	エネルギーの上手な使い方や省エネについての情報提供やアドバイスをしてもらえること	簡単にできること	ホームページなどでガスの使用状況の確認ができること	分かりやすい使用量・請求料金の表示がされていること	メール・チャットでの定期的な最新のサービスと直接話ができること	営業マン・販売員などエネルギーに詳しい人との問い合わせができること	24時間対応のコールセンターなど、いつでも問合わせができること	質問、要望、連絡等を直接聞いてくれる身近な店舗があること	変更の手続きができること	手間なくインターネットなどで簡単に申込やガスへの安全性が増し、不安が解消されること	見守りサービスがあること	ガスのトラブル駆けつけサービスがあること	地元地域の事情を理解している	この中にはひとつもない
期待したいと思うこと	1173	63.9	53.6	54.0	41.9	33.3	36.0	39.6	25.8	27.8	61.1	39.0	28.9	26.3	29.2	44.6	35.1	29.8	27.6	23.2	27.6	36.7	20.2	16.4	27.7	19.1	30.1	30.4	20.7	31.3	17.1	19.0	18.1		
できていると思うこと	1173	39.7	27.0	19.1	15.6	10.5	9.5	10.2	7.1	8.1	12.4	8.1	6.6	5.6	6.1	7.8	6.2	6.7	7.4	6.1	7.8	12.4	6.1	5.1	6.1	5.3	6.6	7.8	6.1	9.5	5.4	6.6	36.5		
期待したいことーできていること		24.1	26.6	35.0	26.3	22.8	26.5	29.3	18.8	19.7	48.7	30.9	22.3	20.7	23.0	36.7	28.9	23.0	20.2	17.1	19.8	24.3	14.1	11.3	21.6	13.8	23.4	22.7	14.7	21.7	11.8	12.4	-18.4		

ガスの購入先変更を検討しない理由

- 自宅のガスの購入先の変更を検討しない人の理由について、「特に現状に不満がないから」「なんとなく変更してしまうことに不安があるから」「変更することのメリットがよくわからないから」などの意見が多く、これらだけが、それぞれ3割を超えている。



※複数回答可